

其他ハ終ニ六月八日附固答案ヲ承シテス

(六)狀二

職工側ハ廿二日午後四時より予定通り木津川及運河ニ集合シ之ヲ解決願未
テ報告シタルニ至る者土百名、墨表人実行委員タリ上野平太郎起千テ日誌
固即ハ調停ニ入り又ハ未經過ニ就キ詳細ナル説明シ専シ満場拍手ヲ以テ
文ヲ逕ニ一同署名シテ承認シ次アニ三有志職工ヨリ本件ニ關シ終始一貫
結果來テ筆頭固ニシ奮闘セラレシタル結果斯ル勝利ヲ獲タリトテ感歎ノ挨拶
ヲナシ詰申カニシテ散會セリ

高一方事業主董ニ謝停業書ニ於テハ解決条件、実施方針、物議ニ進メ
左證人實ア蘇屋トスヘキ前報足年在キ時、調停者ヨリ兩所ノ務所ニ通知セリ

本工場 造車工場 三七四
木造船工場 三八六
機械工場 三四八

計 六八七

鐵管一大口
送機三二五

金工場

職工側ハ慰勞、目的ヲ以テ大三月前十時頃ヨリ天王寺公園グラウンドニ於テ
運動会ヲ催シ又ニ參集者約一千名(大坂機械労働組合員、及相沢造船所職工
等混入)ニシテ「アラソン」競争等ヲ爲シ午后一時退散セリ
事業者主ハ其の朝工場改ニ左ノ掲示ヲ爲シ同月二時半ヨリ午七時迄二度夜間
職工ニ付し午夜ノ松竹モ厚レタケ

分工場 三五九名 金額一万九千二百三十四、九十四、九十六
本工場 一一二名 金額三万三百七十三、四四十、六十六

掲 示

退職手当ヲ受取ラル方ハ二十三日午後二時カラ本工場ニ於テ御渡シ

①